



退任のごあいさつ

第7代会長 弓削 哲郎



このたび、5月12日付けを持って日向市社会福祉協議会の会長を退任いたしました。平成16年6月就任以来、約9年間、日向市の地域福祉の推進等のため働かせていただきました。

この間、市民の皆様をはじめ関係団体、そして社協の職員の皆様方には、いろいろとご支援ご協力をいただきまことにありがとうございました。心から厚くお礼を申し上げます。

顧みますと平成18年2月、日向市社協と東郷町社協が合併し、新しい日向市社協の運営・体制づくりが急務であり、取り組まなくてはならない課題が多くありました。

その一つが、市民の皆さんに社協の役割・事業に対して理解と認識を深めていただくことでした。

二つには、少子・高齢化、核家族化が進む中、地域の抱える生活課題の把握、地域で生活する住民がお互いに助け合い、支えあう仕組みづくりを構築することでした。

三つには、役職員の意識改革と社協の経営基盤の安定を図ることでした。

そのため、平成23年度から「改革・改善」の取組を実行いたしました。



まず、①役職員の意識改革、徹底した研修の実施 ②自主財源の確保（社協会員会費の見直し）③社協啓発活動の強化（広報紙「社協だより・ハートフル」の充実）④各地区での座談会の実施及び地区担当員の配置など以上のことは、住民の皆様をはじめ関係機関・団体のご支援ご協力のもと、着実に実行されたところであります。

今後とも日向市社協の新たなビジョン・業務方針に基づき「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向かって、地域住民が地域社会から「孤立」しない、させない仕組みづくりを構築し「地域の福祉力」の増進が図られることを期待しております。

今後の日向市社会福祉協議会がますます発展していくことを願っております。ありがとうございました。



社協法人合併

新任のごあいさつ

第8代会長 中村 恒雄

このたび、弓削会長の後任として日向市社会福祉協議会の会長をおおせつかりました中村と申します。伝統ある日向市社会福祉協議会会长という大任に身が引き締まる思いがいたしております。

日向市社会福祉協議会は、昭和40年11月に設立されており、約48年の長い歴史があります。

この間、歴代会長をはじめ役員、職員の皆様のご努力により、日向市の先駆的な福祉事業の取り組みや啓発事業の展開により本市の地域福祉の増進に大きな役割を果たしてまいりました。

現在のように社会経済の混沌とした状況の中で、住民の福祉生活をめぐる課題は、複雑多様化し、深刻化しています。

私も昨年まで、市の委託事業であり、社協が実施する認知症地域支援体制構築等推進事業に会長として参画させていただきました。

この中で少子高齢化の進行している地域の実情、広範にわたる福祉ニーズ、それらを解決するための福祉と医療連携の必要性など、身をもって実感することができました。

すべての住民の幸せを追求し、地域の「福祉力」を高めるための福祉事業は今の時代だからこそ強く求められており、地域福祉を推進する社協の果たす役割はますます重要なものとなっております。

今後は、行政をはじめ関係団体、住民の皆様のご支援ご協力をいただきながら、役職員一丸となって社協の使命である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」実現に向けて、微力ながら邁進してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



役員及び評議員の任期満了による改選が行われました。

任期満了（役員は5月12日、評議員は4月30日、任期は2年。）により、新たに役員及び評議員が選任されました。社会福祉協議会は、住民主体による地域福祉活動の中心的役割を担う民間の社会福祉法人です。市内の各種団体や施設から推薦をいただいた方が選任されています。

役員(理事・監事) 法人の総合企画及び運営の基本方針の策定並びに重要な事業の計画・実施に関することなど、法人の最高決定機関です。（理事15名・監事3名）



評議員

福祉施設職員、民生委員児童委員、区長公民館長、各種団体から推薦いただいた31名に委嘱。

松木真一	川元正共	黒木義明	甲斐喜徳	児玉利弘	南中浩子	原田耕作	岸本哲郎
久光博之	横山英子	川越洋	松本和育	藤崎優光	甲斐ひろみ	遠藤祥子	富山栄子
赤木利昭	根來恵美	常本和司	日高八郎	児玉典子	林田直機	高木大	白石務
高橋彰一郎	黒木壽賀子	赤木徹也	黒木勇	安部田鶴子	村上喜美子	三輪勝広	



自分をしあわせに！ 住民をしあわせに！ 地域をしあわせに！ 日向市社会福祉協議会は 「地域福祉」を推進する団体です！

社協は、地域住民とともに「みんなの助け合いの力」で誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指しています。社協は、市民の皆様一人ひとりをはじめとする会員、ボランティア、保健・福祉などの施設関係者などで構成される **民間の社会福祉団体** です。



地域住民みんなが「しあわせ」になるため、社協は地域住民とともに、地域福祉活動を行っています。しかし、現在の私たちを取り巻く環境は、少子高齢化や核家族化など社会情勢の変化に伴い、福祉問題は複雑多様化しています。



そのような中で、今後は地域の問題解決において住民相互のたすけあいによる力（共助）は必要不可欠です。その **住民同士のたすけあいの力（地域の福祉力）** によって地域福祉活動が推進され、その財源として地域住民一人ひとりを会員とする「社協一般会員会費」が活用されます。

日向市社会福祉協議会が目指すもの！
**地域住民とともに「みんなのたすけあいの力」で
誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します！**

地域福祉活動に必要なもの！



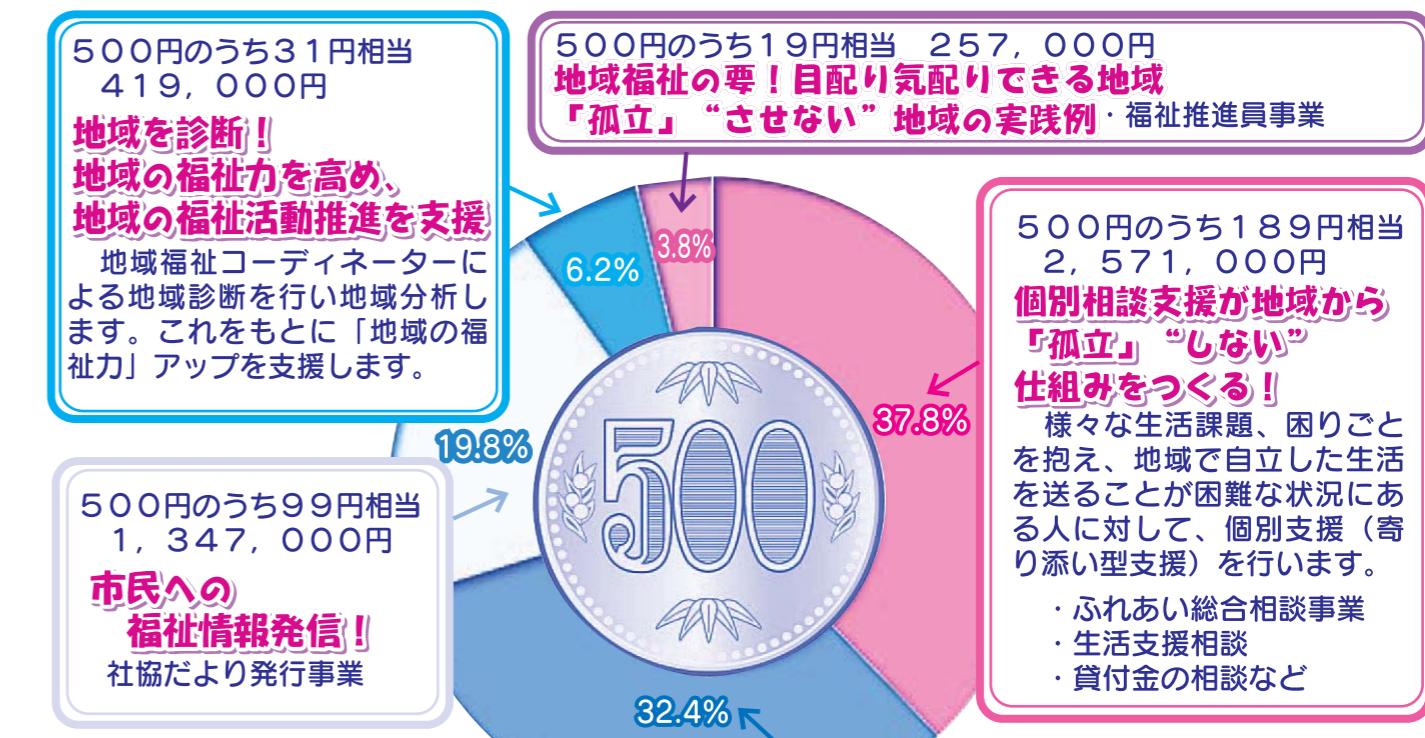
社協の「会員会費制度」は、**地域福祉活動の大切な『財源』** で、地域住民、企業、法人や各福祉団体から協力・応援・支援金です。

社協一般会員会費の納入をよろしくお願いします！

社協一般会員会費（1世帯年間500円）の使い道

平成24年度には、納入実績額は5,461,391円です。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

平成25年度は、目標額 **6,800,000円** です。会費は、地域住民がしあわせに暮らせるように、以下の事業費に充てられます。



500円のうち162円相当 2,206,000円
生きがいづくり、仲間づくり、お互いを見守り、つながることで地域から「孤立」「させない」仕組みをつくる

地域住民のつながりの再構築や新たな見守り体制の整備を行い、地域社会から孤立させません。

- ・ふれあいいきいきサロン事業
- ・マイクロバス運行事業

※社協一般会員会費は、各区長を通じて納入のお願いをしております。区によって、区会計で予算化し区費で納入対応されている区、封筒などで戸別徴収し納入対応されている区など、現状は様々です。

訓練やります!

日向市災害ボランティアセンター
設置運営訓練

地域の災害に対する“復旧・復興力”(備える力)を高めよう!

だんだん夏が近づいてきました。夏になると、大雨による水害や台風による災害がおこる可能性が高くなっています。

また、地震などの自然災害を防ぐことはできません。

東日本大震災以降、各地域で地域や行政、企業などが連携しながら防災・減災に向けた取り組みを進められています。

日向市ボランティア・市民活動センターでも「近い将来、必ずやってくる大規模災害」に備え、昨年に引き続き「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施します。



今回の訓練では、災害に備えたボランティアの組織化にむけて、日向市ボランティア市民活動センターが中心となり、社協・行政・民生委員児童委員協議会・各企業・団体等が連携し、市民協働型の訓練を行います。災害時のボランティアセンター運営に協力していただけるボランティア団体・個人・企業・自主防災組織等、ぜひ訓練にご参加ください。

日 時:平成25年6月23日(日) 13:00~16:30
場 所:日向市総合福祉センター 南駐車場



子育てサロン 「日向っ子」 にきてみらんね♪

子育て中のパパ・ママが、友だちづくりができる場所、子供たちが遊びながら成長する場所、そんな空間を提供するのが子育てサロン「日向っ子」です。その空間では、富高地区の民生委員が一緒に子どもの様子を見守っています。

年間にいろいろな催しものを企画していますので気軽に遊びに来てくださいね♪

5月17日(金)には、毎年恒例の「春の遠足」があり牧水公園に行ってきました!!



次回は8月にプール遊びを行う予定です



指定管理者として日向市より管理を受託して、事業運営を行っています！

大王谷児童館 (TEL50-1117)

5月9日（木）に、幼児親子事業「小麦粉粘土であそぼう（省エネ講座）」を開催しました！

九州電力と協力して、幼児親子が一緒に楽しめるような内容を計画。「節電」に関するお話を聞いたり、「エネルギーの無駄遣いをなくそう」と題して紙芝居やクイズを交えながらのエコ学習を実施しました。



学習後には親子で小麦粉粘土作りに挑戦！色水を少しずつ加えながら掌でこねて程良い柔らかさの小麦粉粘土が出来上がり。みんな、ピンクや黄緑などきれいに色付いた粘土を丸めたり伸ばしたりして夢中になって遊んでいました。

児童館は、子どもだけでなく親子で楽しめる行事を今後も企画していきます！遠慮なく、ぜひ参加してみてください！



行事のお知らせ！

6月8日(土) 14:00~15:30

『小学生・ドッヂボール大会』

☆ドッヂボール大好きっ子
あつまれー！！

☆みんなで思いっ切り楽しもう！

6月13日(木) 10:30~11:30

『幼児親子・つくってあそぼう』

☆親子で簡単なおもちゃを作って
楽しく遊びましょう。

6月22日(土) 14:00~15:30

『小学生・お花教室』

☆アレンジフラワーに挑戦！！

☆きれいなお花を心をこめて
かざりましょう

日知屋児童センター (TEL52-8443)

日知屋児童センターは、日知屋公民館に隣接し、地域の小中学生以外にも幼児親子などにも開放しています！

日向市日知屋児童センター

気軽にあいでよ！ 子育てサークル「つくしんぼ」

◎子育てサークル「つくしんぼ」に
気軽に遊びに来てください！
毎週火曜日 午前10時30分～正午
主に、日知屋児童センターで活動しています。



行事のお知らせ！

6月1日(土) 14:00~15:30

『おもちゃ広場』

☆アイデア満載の手作り木工おもちゃで遊ぼう！

6月15日(土) 14:00~15:30

『雨の日だいすき!!』

☆雨の日だって楽しいことが
いっぱい！雨の日を楽しもう！！

6月22日(土) 14:00~15:30

『こころの教室』

☆心が温かくなると人にも優しくできるよね。自分の心と話してみよう！

6月29日(土)～7月13日(土)

（飾り付け期間）

『七夕まつり』

☆願いを込めてきれいな七夕飾りを作ろう！
みんなの作品で日向市駅
がとっても華やかになるよ！
制作期間：6月17日～28日
制作場所：日知屋児童センター
大王谷児童館



地域の民生委員児童委員 141名 頑張っています!

[日向市の民生委員・児童委員]

日向市には現在、141名の民生委員児童委員が厚生労働大臣より委嘱されており、常に住民の立場にたって、安心で暮らしやすい地域社会をつくるために活動しています。それぞれの民生委員・児童委員が担当する地域のなかで、生活上の心配ごとの相談や、福祉サービスを利用するためのお手伝いなど、様々な活動に取り組んでいます。



民生委員・児童委員が福祉に関する相談や支援の担い手としての役割を果たしていくためには、多くのみなさまに民生委員・児童委員の存在やその取り組みを知っていただくことが必要です。さまざまな社会的課題の解決をすすめていくためには、地域での支えあいが何よりも大切だと考えるからです。

PR活動スローガン 『広げよう 地域に根ざした 思いやり』

[知っていただくために…]

民生委員児童委員の日の5月12日(日)に、「広げよう 地域に根ざした 思いやり」をスローガンに、各地区民児協において、PR活動を行いました。



【発行者】

社会福祉法人

日向市社会福祉協議会

【日向市ボランティア・市民活動センター】



【日向本所】

〒883-0034 日向市大字富高207-3
日向市総合福祉センター

TEL(0982)52-2572/FAX(0982)52-9562

ホームページアドレス <http://www17.ocn.ne.jp/~hyugasha/>
メールアドレス hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

【東郷支所】

〒883-0102 日向市東郷町山陰丙1265-2
日向市東郷地区総合福祉センター

TEL(0982)69-2116/FAX(0982)69-2274

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉 敬称略

平成25年4月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
松葉一年	松葉政則	本宮
児玉大光	中田ノセ	亀崎中
黒木重行	黒木早苗	寺迫
甲斐キヨノ	甲斐幸雄	笠野西
荒木トキエ	荒木信義	長江
前田昭子	前田米作	迫野内
大久保健志	大久保サツ子	比良
尾川正敏	尾川トメヨ	永江
矢野美津子	矢野隆男	比良
松木トミエ	松木勉	権現原
黒木登良子	黒木勝	迫野内
田中和夫	田中セツコ	堀一方
矢北三喜治	矢北マサノ	奥野
奈須ルイ子	奈須國光	永田
中野季代子	中野徹	宮崎市
黒木康夫	黒木利夫	鶴野内
黒木登志雄	黒木夕力工	寺迫

〈一般寄付金〉 敬称略

平成25年4月分

氏名・団体名
六角立男

〈物品寄贈寄付者〉 敬称略

平成25年4月分

氏名	地区	物品
尾崎盛明	幡浦	紙おむつ

お詫びと訂正

ハートフル5月号の〈一般寄付金〉の欄において、誤りがございました。
正しくは「国際ソロプロチミスト日向」様です。
訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。

社協日記

世の中には沢山の「成功者」と呼ばれる方がいます。分野も様々だし、そもそも「成功」の定義も人によって違うとは思いますが、成功してるとてどんな人なんでしょうか??まとめると以下の12項目が当てはまるそうです(あくまでも参考ですが..)

- 普通の人(一般的な常識のある人)
- 人が好き(人間関係づくり(コミュニケーション能力)に長けている。信頼関係を築ける)
- 適度にスキがある(完璧ではない)
- 夢がある(全ては夢を持つ事から始まる)
- 欲が強い(欲しいものに対する執着心)
- ノートを書く人
- 独立心がある人(全てを自分のせいに出来る人)
- 連絡がマメ(ホウ・レン・ソウです)
- 行動が早い(口動でも、考動でもない。とりあえず動く)
- 自分の成功を信じられる人
- 新鮮な人(常にフレッシュでいること、いれること)
- 自分より素晴らしい人と仕事をしているこんな感じだそうです。自分自身と比べてみて、あなたは何項目当てはまりますか?

新しい生活が始まり不安でいっぱいの方も沢山いると思いますが、誰もができる人間です。新年度をきっかけに新たな気持ちでチャレンジしてみると新しい発見につながるかもしれません。

この情報誌は市民の皆様から寄せられました共同募金の配分金及び贊助会費で作られています。 この情報誌は再生紙を利用しています。
印刷所 有限会社 第一印刷